

日本ユーラシア協会とは

旧ソ連邦に住む諸国民との
相互理解と友好を進める
(旧) 日ソ協会の統一した名
称です

メールアドレス eurasia_aichi@yahoo.co.jp ホームページ <https://eurasia-aichi.beet.jp>

日本とユーラシア JAPAN-EURASIA SOCIETY

愛知版 No. 671

(ニュース、投稿は下記へ)
〒461-0004
名古屋市東区葵1-22-26
日本ユーラシア協会愛知県連合会
電話 052-508-4368

<<H E T B O Y H E !>>

報告

第35回ロシア兵士墓地慰霊祭

第35回ロシア兵士墓地慰霊祭でのあいさつ

日本ユーラシア協会愛知県連合会 杉浦一孝

報告

第33回ロシア語特別講座

10月4日（土）、第35回と尊厳を守るため、一刻も目のロシア兵士墓地慰霊祭 早い停戦の実現が強調されが挙行されました。暑くて ました。一連の慰霊式がお長かった今年の夏から打つ ごそかに執り行われた後は、雨降りしきる一日でした。ていなかた「追善のおもら、一言ごあいさつを申し上げます。

午後から行われた慰霊祭では、あいちロシア協会の関や紅茶と共にパンやクッキー係者、在大阪ロシア連邦総領事来賓として迎え、この地で亡くなった15名のロシア兵士捕虜に献花が捧げられ、名古屋ハリストス正教会の司祭と聖歌隊によるお祈り、合唱団ミールによる献歌が行われました。杉浦一孝日本ユーラシア協会愛知県連合会会長の挨拶では、ロシア・プーチン政権を厳しく非難し、人間の命



開会にあたりまして、主のでありませう。それと同時に、平和の尊厳を再認識し、いたしました。

催団体の一つである日本ユーラシア協会愛知県連合会から再び戦争の惨禍が起ころないようにすることを誓うとともに、日ロ両国民の友好親善がより深まっていくなことを祈念するところでもあります。

本日は、ご多忙のところ、第35回ロシア兵士墓地慰霊祭にご参列を賜りまして誠にありがとうございます。

ところが、3年前の2022年の2月24日、予期せずにお礼を申し上げました。このロシア兵士墓地慰霊祭は、昨年までは、桜の花が咲き誇る4月初旬に行われて参りましたが、今年は、名古屋ハリストス正教会の諸行事の関係により、10月初旬のきょう執り行うことになりました。この点について、ご理解を賜れば幸いです。

ご存じのように、このロシア兵士墓地には、日露戦争で日本軍の捕虜となり、故国への郷愁を募らせながら、名古屋市内の捕虜収容施設で亡くなった15人のロシア兵士が埋葬されています。旧日本陸軍墓地の一角にあるこの墓地は、1991年に、当協会の会員が見つけ、名古屋ハリストス正教会と在日ロシア連邦領事館のご協力のもとに、慰霊塔と墓碑からその全容が判明しました。墓碑などの修復の後、毎年4月の第1日曜日に、当協会と名古屋ハリストス正教会の共同で慰霊祭が執り行われて参りました。この慰霊祭は、亡きロシア兵15人の霊を慰めるために執り行われるも

抗議の意を込めて、慰霊祭

22年の2月24日、予期せずにお礼を申し上げました。このロシア兵士墓地慰霊祭は、昨年までは、桜の花が咲き誇る4月初旬に行われて参りましたが、今年は、名古屋ハリストス正教会の諸行事の関係により、10月初旬のきょう執り行うことになりました。この点について、ご理解を賜れば幸いです。

ご存じのように、このロシア兵士墓地には、日露戦争で日本軍の捕虜となり、故国への郷愁を募らせながら、名古屋市内の捕虜収容施設で亡くなった15人のロシア兵士が埋葬されています。旧日本陸軍墓地の一角にあるこの墓地は、1991年に、当協会の会員が見つけ、名古屋ハリストス正教会と在日ロシア連邦領事館のご協力のもとに、慰霊塔と墓碑からその全容が判明しました。墓碑などの修復の後、毎年4月の第1日曜日に、当協会と名古屋ハリストス正教会の共同で慰霊祭が執り行われて参りました。この慰霊祭は、亡きロシア兵15人の霊を慰めるために執り行われるも

抗議の意を込めて、慰霊祭



第27回ユーラシアフェスティバル

12月7日(日) 愛知民主会館

年末恒例のユーラシアフェスティバルが今年も開催されます。アフェスティバルとして行われます。もともとは「ヨーロッパ」の語で歌うクリスマスソングの歌、豪華景品の当たるビンゴ大会と内容も盛りだくさんです。少し早めのクリスマス・忘年会ですが、みなさまお誘い合わせのうえ是非ご参加ください。

日本ユラシア協会愛知会館の呼びかけに応じて、ネーデルラントを訪問したのが、2011年5月に、このコンサートを聴いた愛知県連の会員でピアノのAさんは、「コンサートの始めに、この度の日本の東北震災被災者の鎮魂の為に、拍手を断って弾かれたショパンのノクターン、ハ短調の悲痛な音に心打たれ、目を閉じ黙祷を捧げながら聴きました」と、日本とユーラシア・愛知県版に感想を寄せてくれました。

協会後援コンサートのお知らせ

あのパーヴェル・ネルセシアンが岐阜市のクララザール じゅうろく音楽堂に登場します

日本ユラシア協会愛知会館の呼びかけに応じて、ネーデルラントを訪問したのが、2011年5月に、このコンサートを聴いた愛知県連の会員でピアノのAさんは、「コンサートの始めに、この度の日本の東北震災被災者の鎮魂の為に、拍手を断って弾かれたショパンのノクターン、ハ短調の悲痛な音に心打たれ、目を閉じ黙祷を捧げながら聴きました」と、日本とユーラシア・愛知県版に感想を寄せてくれました。

第2回目は2017年10月22日、いずれも宗次ホールとの共催でした。

今年2月に、本部と北海道連からメールがあり、11月に北海道連でパーヴェル・ネルセシアンを招聘するので名古屋でもできないかと尋ねられました。私は、もうコンサートの担当者ではありませんが、とりあえず宗次ホールに11月のホールの空き具合を聞くと、もう空きはありませんでした。ネルセシアンと言えば、原発災害で訪日芸術家の公演キャンセルがあいつぎ、更に母国による訪日を控えよという動きの中にあつて、今こそ日本を励ましてほしいという日本ユラシア協

サンの主催で瑞穂市の開

投稿 カザフスタンを訪問して⑥

障害者を見つめるまなざし

日本に暮らしていると、障害のある人と出会う場面は、昔に比べてずっと増えたように思います。以前はその姿が日常から遠く、どんな暮らしをしているのか知らぬままでした。障害を抱える人は、自分の内面を契機に改革が進められていくに支えられながら静かに生きていたのでしょうか。当時の社会の眼差しは、障害を「治療すべきもの」としてとらえる一いわゆる医療モデルに強く傾いていました。しかし今では、「社会の側こそが変わらなければならぬ」という考えが、すなわち社会モデルが少しずつ広まりつつあります。街の段差を取り除かれ、学校のインクルーシブ教育の理念が息づき、パラリンピックの熱気が社会を動かしつつあります。障害者に向ける眼差しは、遠くから見守るものではなく、ともに歩むものへと変わりつつあるのです。

その一方で、かつてのソ連では事情がまるで違っていました。すべての人が働くことを当然とされ、「仕事を持たない人間はいない」とされた社会で、障害のある人々は施設に収められたり、国家が管理する特別な工場に配置されたりしました。社会の中にながら、社会の視線からは消されていったのです。そこにあったのは医療モデルでも社会モデルでもなく、働くことに重きを置く「労働モデル」

事務所だより 新米の窓から③

地下鉄「新栄町駅」を利用するようになり、とてもコンパクトサイズの駅で、ホームと改札がすぐ近くにあり、エレベーターも改札に近いという他の駅にはない便利さです。民主会館が2番出入口エレベーターから、すぐ目の前、地下鉄乗降の便が安全快適へと整う計画もあり、さらにうれしいことです。

去る7月、好立地の民主会館1階の「ほっとブックス新栄」店主藤田成子さんがご逝去され、8月半ばから、扉を閉じてカーテンを閉めて「臨時休業」になっている。心配されている方も多い。

投稿 ロシア式履歴書作成体験記(その10)

労働者第一を掲げていたロシア式面接、をもちえというドキュメンタリーした舌の根も乾かないようなのだが、ロシア氏は実際に申し訳ないのだが、労働者にとつてのメリットが大きければ、当然デメリットも大きいのである。

現アメリカ合衆国大統領、トランプ氏がまだ実業家、ワンマン経営者ぶりを誇張してメディア出演していた頃、彼が主演していたリアリティショー(番組)があった。トランプグループに職を求め、転職を希望する見習いが課題をこなしていく、見

常任理事 中森 秀樹

会員 白村 直也

事務局員 匿名希望